

半導体周辺の販売を伸長 31年に売上高400億円超え目指す

一足元の景況感は。

「国内の自動車や電子基板業界で需要が前年より減少傾向だが、売上高は伸びている。ニッケルやクロムなど重金属を含まないアルマイト処理剤の需



奥野製薬工業
奥野 直希社長

要が増え、売り上げ増に大きく貢献した。モバイル端末など電子機器業界の重金属フリーのニーズに対応し中国や米国、韓国で採用が進む」

—25年の注力分野は。

「自動車業界で樹脂メッキ部品の需要が減っているのに対応し、六価クロムを含まない樹脂メッキプロセス剤を開発した。六価クロム規制強化対策として、欧州をはじめ世界各国で採用を目指し



ウエハ向けUBM形成用無電解めっき装置 TORYZA EL SYSTE

ている。半導体関連は、半導体チップ実装に用いる基板向けの硫酸銅メッキ剤で高いシェアを持ち、台湾や韓国などで採用が進んでいる。25年は台湾市場に注力し、販売網の強化や製品の開発を進める。24年から台湾の現地法人に取締役に派遣するなど、市場へのアプローチを強化している」

—半導体向けの製品開発の取り組みは。

「27年1月に薬剤の製造工場を新設し、25年末にガラスインターポーザー（中間基板）など向けの硫酸銅メッキ剤の開発用設備を導入する。無電解ニッケルメッキ液の市場拡大のため、パラジウム、金などの貴金属メッキの他社製品の取り扱いも検討する。半導体周辺の販売を伸ばし、31年には売上高400億円超えを目指す」

—社長就任から1年が経過します。

「社員の心理的安全性を確保しつつ、家族的な経営を目標に掲げる。社員が特性を生かして、高い意欲を持って働ける環境を作る」

TOP OKUNO

- | 表面処理部門
- | 無機材料部門
- | 食品部門

産業のあらゆる分野を支えるオクノの先進技術

Infinite Possibilities
120th
since 1905

奥野製薬工業株式会社
OKUNO CHEMICAL INDUSTRIES CO., LTD.

本社 〒541-0045 大阪市中央区道修町4丁目7番10号
大阪表面処理営業部 TEL (06) 6968-6931 東京支店 TEL (03) 3912-9244
国際部 TEL (06) 6961-7802 名古屋支店 TEL (052) 871-1601
URL: <https://www.okuno.co.jp/>